⑫ こども園のよいところ・わるいところ

ハード面

こども園以外の…遊ぶ場所

- 大きな公園が少ない（総合公園しかない…）
- 新城市自体の…
- 土地は広い！

メンテナンス

- 園庭が芋たらけ

送迎時間

- 通園に時間が掛る（親の負担も大きい）
- 通園距離がある
- （豊川市はもっと数があるのに…）
- こども園バスが無い
- 仕組み大変そう（ルート、時間など）
- 出勤途中に園がある（住：千郷地区 勤：新城or豊川）
- 家に近い方がよい（今は職場に近いor通勤経路がよい？）

地域の特色？

- 作手の中でも千郷へ行く 園児へ行く こどもができる?!
- こども園と小・中学校で通う校区が変わる
- 月1or週1 音楽（英語）ぬり絵の授業（地域協議会企画）

ソフト面

小規模園だと

- （千郷東こども園）
- いじめ?!があった時人間関係（保護者）
- こども園へ中学までエスカレーター式 仲の良さ!!
- 人数が少ないと…
- 小人数だとお母さん同士のつながりが密
- 少人数だと目がとどく

「こども園」の在り方

- 地域との関わりがあまりないような感じがする
- 閉鎖的
- 地域の人が関わりにくい理由 保護者とのつながり少ない

理想の子育て環境

遊び空間

- （小学生～）ボール遊びができる公園を作る。
- 少子化だからこそ 私の遊び場は田んぼの畔や、山。大きな子が小さな子を面倒みながら遊ぶ

市街地での安全

- 危ない通学路（千郷小前）

コミュニティ

- 10分圏内の"人"のコミュニティ
- 地域との関わりのある子育て環境
- 送迎時間10分以内
- 昭和40～50年代の田舎いなかの良さが現代に大事なこと

選べること（選ぶための仕組）

- こども園を選べるとよい
- 送迎バスを充実させる仕組み作り
- 地域によって仕組みは異なるかもしれない

自然環境の特色

- 子供園で授業を（英語遊び 小学校の授業の前半編）
- 体験型の授業を増やして欲しい。
- 体制は整えられるのに魅力発信のため
- 卒業生とも関わりつくる
- ほとんどの先生が子供を知ってくれている（人数が少ないから?）

保育士・スタッフ

- 保育士も元気で笑顔で楽しく安全な保育環境作りを。
- こども園の勤務体系を前後シフト制にする。
- 先生の給料を上げる（質を高める）
- 保育費の負担少なく。